



大学院芸術工学研究院/QREC「デザイン思考」プログラム開始 －IDEO + 九州大学 イノベーションワークショップ 福岡の「〇〇」の未来をデザインする－

概要

九州大学大学院芸術工学研究院とロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター（以下「QREC」）は、デザイン思考を生み出した世界的なデザイン事務所アイデオ（以下「IDEO」）からスタッフを招き、イノベーション人材を育てるデザイン思考の教育プログラムを九州で初めて開催します。デザイン思考はイノベーションを生み出す手法として世界的に注目されており、本年6月発刊の科学技術白書においても紹介されています。また、スタンフォード大学（米国）や東京大学等においても教育プログラムとして取り入れられています。

背景

現在社会においてビジネスをすすめることは、環境問題や少子高齢化など世界が直面する社会的課題とは切り離せない状況となっています。デザイン思考では、これまでのような技術的な課題解決ではなく、ビジネス（Viability）、人間（Desirability）、技術（Feasibility）の3つを統合的に見ていくことで、そのような社会的課題を発見し価値を創造するイノベーションアプローチに特徴があります。九州大学では、イノベーション人材を育成する目的で、デザインを専門とする芸術工学研究院とアントレプレナーシップ教育を専門とするQRECが共同で教育プログラムを開始しました。

内容

IDEO、QREC、芸術工学研究院のスタッフの指導のもと、九州大学大橋サテライト（西鉄大橋駅東口交差点そば）で全学から選抜された40人の学生がチームに分かれて「福岡の「〇〇」の未来をデザインする-Designing the Future of Fukuoka」をテーマにワークショップを行います。対象となるユーザー調査からはじまり、最終日の9月26日（木）には最終デザインのプレゼンテーションを行う予定です。

<授業日程>

9月17日（火）10:00-17:00

9月24日（火）-26日（木）9:00-18:00

場所：大橋サテライト（キャンパスマップ②9番）

<http://www.kyushu-u.ac.jp/access/map/ohashi/ohashi.pdf>

<授業シラバス>

全学教育科目（総合科目）

<http://syllabus.kyushu-u.ac.jp/search/preview.php?code=1390509510>

大学院共通教育科目

<http://syllabus.kyushu-u.ac.jp/search/preview.php?code=1390681007>

効果

本プログラムの主な目的は、世界で活躍できるイノベーション人材の育成にあります。そのため、授業は英語を中心に行われます。学生たちは、ファシリテーション、ラピッドプロトタイピング、チームワーク、アイデア発想法を学ぶことで、専攻、コースを越えたプロジェクト遂行に必要な基本的なスキルを身につけることができます。その学びのプロセスは、一般社会人にとっても必要なスキルです。本プログラムは単なる一授業ではなく、その先進性から、福岡の社会活動、経済活動に影響を与える内容を持っています。

■今後の展開

IDEO、そして現在芸術工学研究院と学術交流協定を締結している英国のロイヤル・カレッジ・オブ・アートなど、国内外のデザイン思考やイノベーション教育を行っている大学や組織と共同でプログラム開発を進めていきます。また、将来に向けて持続することで、福岡の企業や NPO などの社会組織ともコラボし、魅力的なデザイン提案を通じた社会貢献を実現していく予定です。

【お問い合わせ】

大学院芸術工学研究院 准教授 平井 康之

電話：090-3604-5758

FAX：092-553-4526

Mail：hirai@design.kyushu-u.ac.jp

【事務・取材：お問い合わせ】

ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・センター 山田

電話：092-642-4013

FAX：092-642-4015

Mail：yamada@qrec.kyushu-u.ac.jp